

# ほめられアプリ CHEER ME



2023/08/25

Ms.Engineer Stage

Team Bees

Ako / Umechan / Wakayo /Yuko



- 01 アプリケーション概要および開発背景
- 02 メンバーおよび役割分担
- 03 システム構成および使用技術
- 04 チャレンジポイント
- 05 CHEER ME デモおよびモニターの感想
- 06 追加したい機能

# 01. アプリケーション概要 および開発背景

# アプリケーション概要①

## 開発者の 思い

- 自分をほめるのが下手な人
- 日々のタスクが辛くて心が折れかけている人
  - 「生産性の低下」 「自己否定」といったメンタル不調の課題
  - ⇒ テクノロジーで解決したい。



# アプリケーション概要②

CHEER ME

とは

- 大規模言語モデルを使った人工知能にほめてもらう
- 自分の頑張りを可視化し自己肯定感を上げる

⇒「自信をもって進む自分」に近づく

お手伝いをするアプリケーションです。



# 開発背景①

Team-Bees 心の声(インサイト)



課題がクリアできない...

家事に  
育児に  
仕事に  
勉強に...



**家族のために1日中頑張っているのに！**

誰にも褒めてもらえない...



## 開発背景②

こんなに辛いのは私たちだけですか？



いいえ、そのお悩みは  
「インポスター症候群」  
かもしれません。



## 開発背景③

### 「インポスター症候群」とは

- ・自分の達成を内面的に肯定できない
- ・自分は詐欺師であると感じる傾向

1978年に心理学者のポーリン・R・クランスとスザンヌ・A・アームスによって命名された概念

※特定の出来事や外因に対する反応だと研究されている。精神障害と認識されていないわけではない。

※ウィキペディアより引用

### 対処方法

- ・自分が達成したこと
- ・ポジティブな感想、
- ・成功体験について

のリストを作る

等で、インポスター症候群を緩和する可能性がある。

Queena (2013). “The impostor phenomenon: Overcoming internalized barriers and recognizing achievements”. Vermont Connection: 3441–3452.

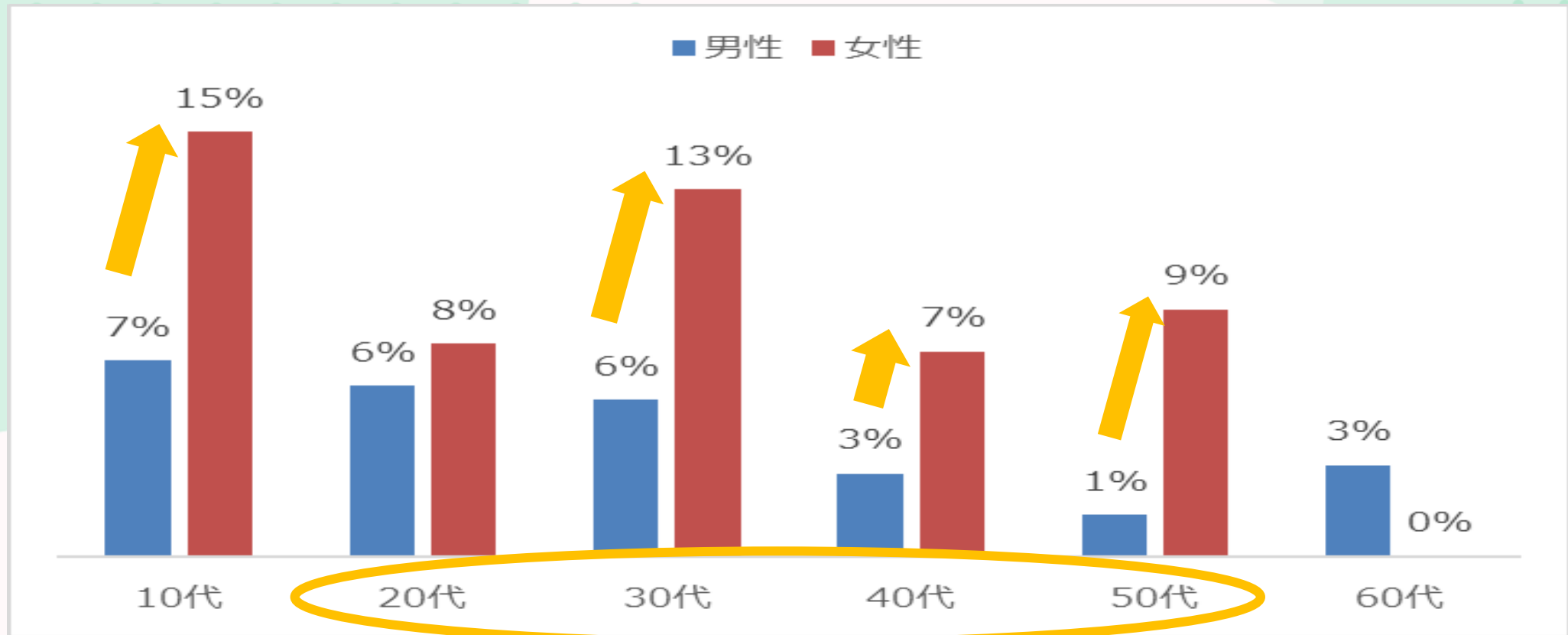


## 開発背景④

自己肯定感が低い女性の割合が多いことに着目！

自己肯定感が最も低いのは男女ともに10代で、以降男性は緩やかに下降するが、女性は30代、50代で上昇。

「インポスター症候群」にあてはまる人の割合



# 新規性（優位性・差別点）

1

AIを活用することで、  
カウンセラーなどの  
人的リソースを  
テクノロジーで代替できる

2

インポスター症候群と  
いう概念の知名度が低く、  
認知の高まりにより、  
需要が伸びる可能性がある。



**20代～50代 インポスター症候群の女性に、  
アプリを利用することで、自己肯定感を上げてもらいたい！**



## 02. メンバーおよび役割分担

# メンバーおよび役割分担



Yuko

リーダー  
進捗管理  
ChatGPT  
認証認可機能



Ako

デザイン  
ワイヤーフレーム  
マイグレーション  
テスト



Umechan

データベース設計  
API機能  
決済機能  
ChatGPT



Wakayo

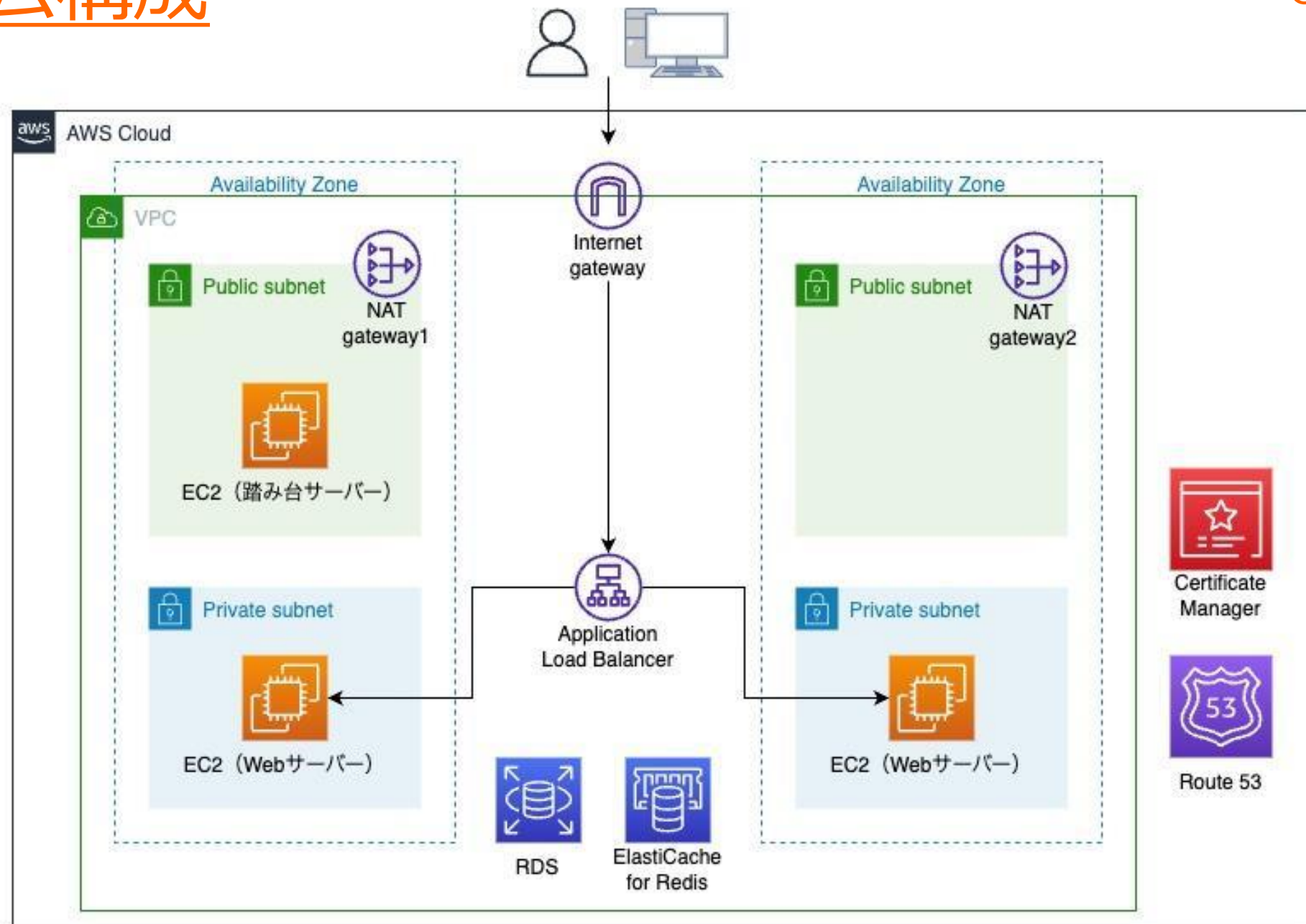
インフラ環境構築  
PRD  
デプロイ

フロントエンド、バックエンド問わず  
横断的に機能単位で開発を担当

## 03. システム構成および使用技術

# システム構成

CHEER ME



# 使用技術

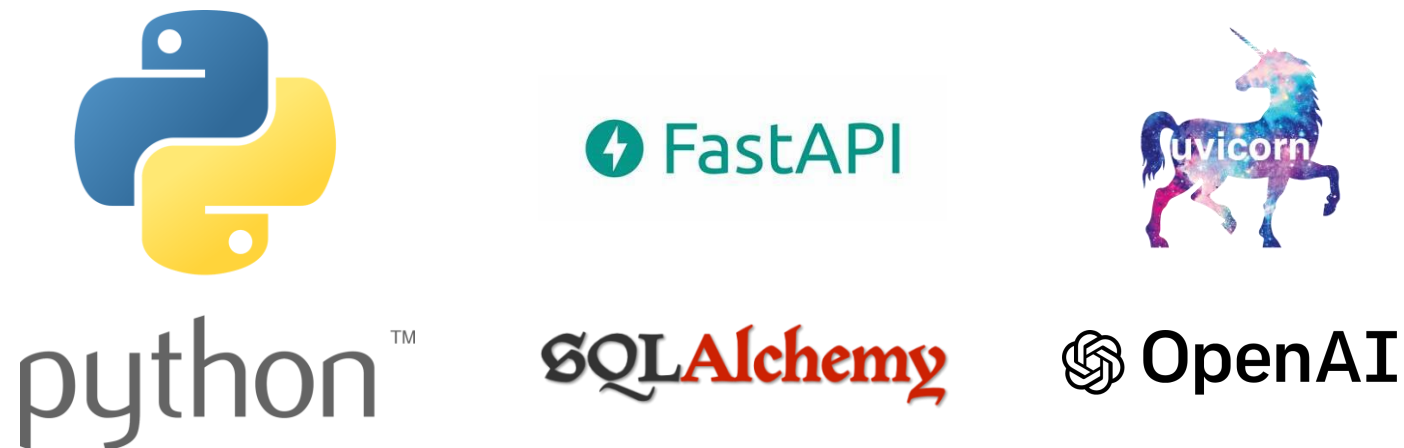
CHEER ME

ドキュメントの豊富さ、作りたいアプリケーションと合うことなどを中心に選定

## Frontend



## Backend



## Services



## DB



## Production



## Development Infrastructure



## SCM





## 04. チャレンジポイント

LLMの活用アイデアの模索、プロンプトエンジニアリングの対応方法や調整方法などを学習し、概念の理解から実装につなげることができた。



## 技術挑戦②

CHEER ME

公式ドキュメントをはじめとした情報収集、  
実装したい内容をコードに落とし込み、確認する作業は、  
それぞれにボリュームがあり、  
全員が時間的リソースを総動員して取り組んだ。

このプロジェクトで初挑戦した技術

### Frontend



### Backend



### Services



1			2023/7/24							2023/7/31							2023/8/7							2023/8/14							2023/8/21						
週表示:			24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
タスク	開始	終了	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
フェーズ 1 開発アイデア～コンセプト策定																																					
アイデア案抽出	7/24/23	7/25/23																																			
アイデア選定	7/24/23	7/25/23																																			
競合確認	7/24/23	7/25/23																																			
新規性、優位性確認	7/25/23	7/26/23																																			
コンセプト策定	7/25/23	7/26/23																																			
フェーズ 2 開発環境構築～開発前準備																																					
環境構築	7/28/23	7/30/23																																			
ER図作成	7/28/23	7/28/23																																			
API設計	7/28/23	7/28/23																																			
PRD	7/28/23	7/28/23																																			
ワイヤーフレーム作成	7/28/23	7/29/23																																			
サイトデザイン作成	7/28/23	7/31/23																																			
フェーズ 3 実装①																																					
プロンプト情報設定情報収集	7/31/23	8/4/23																																			
chatGPT実装	8/1/23	8/7/23																																			
DBマイグレーション	8/2/23	8/7/23																																			
ヘッダー作成	8/3/23	8/4/23																																			
決済機能実装	8/7/23	8/10/23																																			
認証機能実装	8/3/23	8/10/23																																			
サーバー環境の構築	8/7/23	8/10/23																																			
フェーズ 4 実装②																																					
フロントページ作成	8/15/23	8/20/23																																			
HTTP通信	8/15/23	8/20/23																																			
データベース連携	8/15/23	8/20/23																																			
テスト	8/17/23	8/20/23																																			
フェーズ 5 発表準備～発表																																					
資料作成	8/17/23	8/20/23																																			
内容すり合わせ	8/20/23	8/21/23																																			
動画撮影	8/21/23	8/23/23																																			
リハーサル	8/21/23	8/24/23																																			
発表準備～発表	8/24/23	8/25/23																																			

円滑に進めるルール

①資料はNotion,Google

ドライブで共有

②打合せ時は必ずメモを

取り共有

③決済、認証も共有で

管理

を全員が徹底して遵守し、

スムーズな開発が行えた

# Logiチームの方に使用いただいた感想

- ・ 普段言われないうことを言ってもらえるのはうれしい。
- ・ AIなので、気兼ねなく書き込める！



取り組みをほめてもらおう  
&良かったことを記録して見返せるのは、  
自己肯定感も高まるし  
自分のやってきたことを  
前向きに捉えられそうで  
良い

癒されます本当に

## 06. 追加したい機能

# UXの向上

CHEER ME



ユーザーの「心を軽くする」サポート機能の強化

1. レスポンシブ対応（スマホでアプリを見たい）
2. 会話の記憶を持たせて、回答をカスタマイズさせる
3. 小さな目標を立てて、進捗を確認したり、  
インポスター症候群への対処ページの充実をはかる





セキュリティ部分での機能強化

個人情報入力時や、サブスクリプション継続の有無  
でのセキュリティの担保については、今後の課題  
として引き続き取り組んでいきたい。

ご清聴ありがとうございました！

